

つわの

社協だより

社会福祉法人 津和野町社会福祉協議会

T S U W A N O
2022年
1月31日発行

第65号

本所

〒699-5221 島根県鹿足郡津和野町日原14番地
[電話]0856-74-1617 [FAX]0856-74-1621
[e-mail]syakyo@sun-net.jp [HP]<http://www.sun-net.jp/~syakyo/>

津和野
支所

〒699-5604 島根県鹿足郡津和野町森村11025番地
[電話]0856-72-1494 [FAX]0856-72-3535



地域のお宝発表会

～つながりや助け合いは、暮らしぶりの中にある～



新型コロナウイルス感染症のため、延期していました令和2年度分の「地域のお宝発表会」を10月27日（水）津和野体育館に於いて開催しました。
(詳細は本誌6ページに記載)



令和4年

新年のごあいさつ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、本会に対しまして多くの暖かいご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、本会元職員によります日常生活自立支援事業利用者からの高額な金銭の借入れ、

不適切な私的利用というあってはならない不祥事が発覚いたしました。町民の皆様をはじめ、利用者および関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことをまずもってお詫び申し上げます。現在、このような不祥事が二度と起きない、起こさない体制づくりに向け、職員倫理の徹底等に取り組んでおります。真に信頼される社協となるよう努める所存です。

また、コロナ禍の影響によりさまざまな事業に支障をきたしていましたが、秋ごろから感染者数は減少傾向となっており、通常どおり事業の実施ができるようになっています。しかし、世界的に見ますと変異株も出現し、予断を許さない状況です。

このような状況において、町民の皆様の切実な願いを受け止め、生活課題の解決に向けて事業を実施していくことが必要であると考えます。

今後も本会の使命であります「みんなが自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、役職員一丸となって努めて参りますので、町民の皆様には、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

令和4年 元旦

社会福祉法人津和野町社会福祉協議会 会長 内 谷 澄 男



日常生活自立支援事業に係る不祥事案の対応経過報告

① 再発防止策検討委員会

回数	開催日	主な議題
第1回	令和3年6月22日	・報告書（案）について 他
第2回	令和3年7月16日	・報告書について 他
第3回	令和3年9月29日	・再発防止策の進捗状況について 他
第4回	令和3年11月8日	・日常生活自立支援事業事務処理マニュアル（案）について 他
第5回	令和3年12月22日	・介護事業における利用者の預かり金取扱管理規程の見直しについて 他

② 第三者機関による監査・調査

- ・島根県による社会福祉法人特別監査（5月17日）
- ・島根県運営適正化委員会による福祉サービス利用援助事業に係る現地調査（8月11日）
- ・島根県社会福祉協議会による日常生活自立支援事業に係る事業実施状況等調査（8月11日）

③ 報告書・マニュアルの作成

- ・社会福祉法人津和野町社会福祉協議会における日常生活自立支援事業に係る不祥事案についての報告書を作成（7月）
- ・本会独自の日常生活自立支援事業事務処理マニュアルを作成（11月18日）

④ 研修会の開催

- ・全職員向けコンプライアンス研修（7月29日）
 - 講師：山陰リーガルクリニック益田事務所 弁護士 山本 尚 氏
- ・役職員向けコンプライアンス研修（12月7日）
 - 講師：特定非営利活動法人石西権利擁護推進センター 副理事長 岡崎 正興 氏



じぶんの町をよくするしくみ。 赤い羽根共同募金



今年度も戸別募金をはじめ、街頭募金、学校募金、ガチャガチャ設置等さまざまな活動を行ってまいりました。町民のみなさま、ご協力いただいた自治会や各団体のみなさまに厚くお礼申し上げます。

今年もコロナ状況下で余芸大会が中止となりました。新型コロナウイルス感染症に関しては、依然として感染再拡大も懸念されており、私たちが当たり前に過ごしていた日常がかけがえのないものであることに気づかされたように思いました。

多くの皆さまのご理解とご協力のもと集まった募金は、さまざまな福祉活動や災害支援の財源として活用させていただきます。



【訪問した企業等】 津和野町観光協会、安野光雅美術館、森鷗外記念館、津和野商工会、津和野郵便局、郷土館、日本遺産センター、西中国信用金庫津和野支店、山陰合同銀行津和野支店、島根県農協津和野支店、津和野分遣所、津和野土木事務所、津和野小学校、津和野中学校
【街頭募金協力団体】 津和野町役場、津和野町民生児童委員協議会、津和野カトリック教会、津和野地域婦人会、津和野中学校、社協役職員、津和野町共同募金委員会

学校募金より

毎年、町内の各小学校の児童に組み立て式の募金箱を配布させていただいております。各学校のご協力のもと、募金箱がたくさん集まります。

今年は日原小学校と木部小学校にて、ミニ贈呈式を開催していただきましたので紹介します。子どもたち自らが募金の呼びかけや、回収を行ってくれたそうです。両校ともに「共同募金ってなんだろう?どのように使われているの?」ということを学習しました」と嬉しい報告をいただきました。募金活動のお礼に赤い羽根を子どもたちに配ると、予想以上の反響があり、自身が小学校の頃に針のついた赤い羽根を大切に名札につけていたことが思い出され、今も変わらぬ子どもたちの姿に懐かしさを覚えました。「津和野のまちのために募金を活用してください」という言葉とともに受け取った募金は、ずっしりと重くあたたかでした。

毎年、福祉を身近に感じてもらえたならという思いで、組み立て式の募金箱を配布させていただいております。「これってどこへ行くの?何のために?」という共同募金への関心のキッカケづくりになることを期待しています。

最後になりましたが、ご協力いただきました各学校の先生方、保護者さま、児童のみなさまに心より感謝いたします。



募金にご協力いただき、ありがとうございました。

善正寺佛教婦人会の皆様よりご寄附をいただきました。

手づくり弁当贈呈事業

11月30日、12月3日の両日、敬老事業の一環として町内の75歳以上の方と80歳以上の高齢者世帯の方に手づくりの弁当をお贈りしました。

彩り鮮やかなお弁当は、津和野町食生活改善推進協議会のみなさんによって作っていただきました。



このお弁当に町内の小学生の手紙を添えて、民生児童委員のみなさんのご協力により、対象者のお宅へ届けられました。(※この事業には、赤い羽根共同募金の助成金が使用されています。)

ふれあい俳句サロン		私の作品	
ヘルパーの帰りて峠の夜長かな	金子 真次(耕田)	寄鍋の箸の動きの忙し無し	福増 泰資(後田)
木犀の香の流れ来る日暮れかな	猪俣 世良(森村)	また少し鴨の来てゐる峠の川	下森やす(中座)
留守守るや今日はひとりの日向ばこ	上山 純子(高峯)	山眠るやまびこすぐに應えては	大庭 南子(池村)
振袖の両の手とらる七五三	金子 真次(耕田)	きかいのある生活を送ることができるよう「ふれあい俳句サロン」を開催しています。	社会福祉協議会では、気軽に話題にお話を楽しみましょう。

第45回 チャリティー囲碁大会 春夏秋冬塾

12月16日、津和野町福祉センターにおいて恒例のチャリティー囲碁大会「春夏秋冬塾」の冬塾を開催しました。当日は、町内外から10名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。なお、大会の結果は下記のとおりとなりました。

【大会結果】

個人の部

優勝 神野 紀雄(八段)
準優勝 石村 司(四段)
第三位 木村 昇治(四段)



※チャリティー囲碁大会での募金5,420円は、赤い羽根共同募金に寄付されます。

菊の展示 ありがとうございます

今年も栄町の大庭進行様が、本所の玄関にきれいな菊を飾っていただきました。見事な菊は玄関を和やかにさせ、来所される方々を癒しております。心よりお礼申し上げます。



日原地区民生児童委員 協議会より食糧品を寄贈

毎年、日原地区民生児童委員協議会より生活にお困りの方を対象とした緊急食糧支援事業へ食糧品を寄贈していただいております。今年も12月14日に多くの食糧品を寄贈していただきました。心よりお礼申し上げます。





相談事業のご案内

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

〈どこに相談してよいか分からぬ時〉

下記の日程で心配ごと相談を実施します。どんなことでもかまいませんので、お気軽にご相談下さい。

【心配ごと相談】

場所：津和野町福祉センター 2階会議室

時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
2月		25日（金）
3月	11日（金）	25日（金）

【明るい生活相談】

場所：津和野町保健福祉センターやまびこ

時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
2月	4日（金）	18日（金）
3月	4日（金）	18日（金）

心配ごと相談・明るい生活相談では電話相談も行っています。対応は相談日の相談時間中（10：00～12：00）です。お気軽にご利用ください。

【受付電話番号】 心配ごと相談 72-1494（ケーブル電話 *72-1494）

明るい生活相談 74-1617（ケーブル電話 *74-1617）

（※社協職員が電話に出ますので、「心配ごと相談（明るい生活相談）へつないでください。」とお申し出下さい。）

〈法律に関することや専門的な問題がある時〉

【法律相談】

下記の日程で無料法律相談を実施します。借金、訪問販売、架空請求、土地の問題などさまざまな問題に弁護士が助言します。お気軽にご相談下さい。

月　日	場　所	担当弁護士
2月18日（金）	日原会場	谷川弁護士
3月18日（金）	津和野会場	田中弁護士

○担当弁護士：谷川法律事務所
おとよし法律事務所

谷川　円　弁護士
田中　秀樹　弁護士

○場 所：日原会場…津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）
津和野会場…津和野町福祉センター（社協津和野支所）

○時 間：13時30分～16時00分（1人30分です。）

※相談は無料です。

※相談には予約が必要です。（電話：72-1494）

〈遺言や相続、成年後見制度などについての相談がある時〉

【遺言・相続・後見相談】

下記の日程で遺言の書き方や相続、成年後見制度などについての相談会を開催します。お気軽にご相談下さい。

月　日	場　所
2月9日（水）	津和野町福祉センター（社協津和野支所）
3月9日（水）	津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）

○担当相談員：

網本行政書士事務所 網本行政書士

○時間：13時30分～16時00分

※相談は無料です。

※予約は不要です。

〈障がいについての悩みや困っている時〉

津和野町相談支援事業所では、障がい（身体・知的・精神）のある方や、そのご家族の方などの悩みや、お困りごとについて、保健・医療・福祉の関係機関と連携し、相談や福祉サービスの利用のお手伝い・情報提供等の支援を行います。

「津和野町相談支援事業所」

場所 津和野町日原14 保健福祉センターやまびこ内

電話 社協本所：74-1617

相談時間 8:30～17:15（土、日、祝日を除く）

地域のお宝発表会 (生活支援体制整備事業)

10/27

津和野町では、豊かで安心な生活を送るために「何気なく行われている人と人とのつながりや支え合い」(お宝)が大切だと考えています。そこで昨年度から、住民のみなさんとともに、自分たちの地域にある様々なお宝を見つけ出す「お宝探し塾」を町内の4地区と専門職(介護事業所)が集まり開催しました。

お宝探し塾で発見された4地区の活動(お宝)を今回の「地域のお宝発表会」でご披露し、町全体で「これこそ大切な活動だね!!」と認め合う機会となりました。

今回発表されたのは、①東一地区「芋(里芋)わらい会」、②堤田地区「ひじり会、貴福屋サロン」、③青原地区「あおはらの助け合い」、④旭町上地区「旭★背伸びっ子の会」の4つの事例です。



下森町長もご参加いただき、「それぞれの地域でさまざまなカタチの「お宝」がありますが、支え合いや助け合いの基盤になっているのは、みんなの日常のなかにある生活の営みや交流の中にあることが共通と言えます」と述べられ、発表会の最後には津和野町より感謝状の授与がありました。



発表会には、多くの町民や専門職のみなさんがご来場され、会場内は終始笑い声に包まれており、講師の酒井保さんと発表者(地域のみなさん)とのトークショーでは、何気ない活動でも必ず意味があることがわかり、その意味を意識して活動することが大切で、健康寿命も長くなるお話されました。

令和3年度は喜時雨地区と滝元上地区の2地区が、「お宝探し塾」でお宝を発見しました。この2地区の「地域のお宝発表会Part2」は、2月24日(木)に開催予定です。





津和野町ボランティアセンター情報

ボランティアコーナー 月いちボランティア清掃活動のお知らせ

月 日	時 間	活動・集合場所	活動 内容
3月 5日(土)	午前8時～9時	社協津和野支所	ごみ拾い

上記の日程でボランティア清掃活動を行います。
子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に参加できます。
みんなで清掃活動をして津和野のまちをきれいにしましょう。

収集ボランティア活動

本会では、古切手・使用済みテレホンカード・書き損じはがき・ペットボトルのフタを募集しています。消印を押された切手や使用済みのテレホンカード・書き損じたはがきなどは集めるだけでボランティア活動になります。集めていただいた収集品を社協へ持ってきていただければ、本会からNPOなどの団体へ送付することにより、福祉活動の資金や発展途上国の救援活動資金などに役立てられます。また、書き損じはがきは、新しいはがきと交換し、「はがきボランティア」に使用されています。ご協力をお願いします。

※収集の際のポイント
 ①ペットボトルのフタは、洗浄をお願いします。
 ②回収対象は「飲料用のペットボトルキャップ」に限定しています。醤油やソース、お酒など飲料用以外のキャップは、受け付けできません。
 ③古切手は、周りを1cm程度残して切り取ってください。

●エコキャップ

寄付先：NPO法人工エコキャップ推進協会

収集されたエコキャップは、再生プラスチック原料として換金され、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動にあてられています。

エコキャップ寄付状況

【本 所】 10月21日発送分	40kg 17, 200個	【津和野支所】 10月15日発送分	32kg 13, 760個	12月15日発送分	41kg 17, 630個
-----------------	---------------	-------------------	---------------	-----------	---------------

飲酒運転根絶宣誓書伝達式

12月1日、津和野警察署において、吉賀町社会福祉協議会と津和野町社会福祉協議会が合同で飲酒運転根絶宣誓書伝達式を行いました。

この伝達式では、最初に両社会福祉協議会を代表し内谷澄男会長より、「1.飲んだら乗らない 2.乗るなら飲まない 3.乗るなら飲ませない」の「三ない運動」を強力に推進し、私たちの家庭・職場から飲酒運転を根絶することを誓います。」と力強く宣誓されました。続いて、本会役職員81名と吉賀町社会福祉協議会役職員133名の署名簿を各事務局長より窪田浩仁警察署長に伝達いたしました。

役職員一同、より一層心を引締め飲酒運転根絶と安全運転に取組んでまいります。



郵便局長婦人会による ボランティア活動

12月16日、石見西地区郵便局長婦人会鹿足部会(ひまわりの会)から新聞紙で作られたごみ入れを寄贈していただきました。9名の会員がご自宅にて作成されたそうです。

心よりお礼申し上げます。



収集ボランティアにご協力いただきありがとうございました。

(12月31日受付分まで)

(順不同・敬称略)

結城ナヲ枝	倉益朱美	竹下靖子	倉田繫子
植田直樹	有福タカ子	有田キミ子	矢村忠延
安野喜久栄	伊藤薫	柳井晴子	中島栄子
三宅浪子	大庭桂子	青木美和子	有田静子
下森浪子	長嶺輝明	中村修	三宅弘子
石川ひろ子	大河原ふゆの	村上茂子	大庭トキノ
大庭ノブ子	藤田敏子	沖田静子	内谷知
中村早苗	宮内文子	吉永弘子	福田和文
大庭保男	倉永洋子	水津照子	村上寛子
山根良子	中川和彦	石川ひろ子	石川咲江子
中座二自治会	コーナン	つわの福祉会	橘井堂
津和野高校つわぶき寮	門林自治会	ハシモト自工	タチバナサイクル
日原診療所	ホンダカーズ石見	須川公民館	脇本婦人会
山本建設	星の里	ヘアーサロンおとめ座	津和野町役場
匿名 33名			

《収集ボランティアのご報告》

つながり・助け合いの輪

いまだ終息の見えない新型コロナ禍、外国人のみなさまは感染防止により帰国等が困難な状況は続いています。本町に在住の外国人労働者が勤める企業3社(㈲エイブル、㈱アスコ、中村被服津和野工場)に、町民の皆さんからいただいたあたたかい食糧支援寄贈品のお米を贈呈いたしました。

今後も同じ津和野町民として、つながり・助け合ってまいります。



